



<http://www.shinshiyou.com>

〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25 横浜ポートサイドプレイス509 アネックス5F
TEL. 045 (440) 3210 FAX. 045 (440) 3209

発行元/公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

発行人/会長 小澤 俊通

編集人/神私幼総務部(広報室)

発行/年4回(6月・9月・12月・3月)

発行部数/1700部

4月

April

- 4(水) 正・副会長・部・室・次長会
- 9(月) 広報室会
- 11(水) 70周年式典委員会・総務部会 合同会議
- 13(金) 振興部会
- 16(月) 経営管理部会
- 17(火) 正・副会長会/協会会長/運営委員会
全日私幼連 研修スタンプ説明会
- 24(火) 全日私幼連 常任委員会
- 25(水) 研修事業部・研究部会
新制度担当特別委員会
- 27(金) 関東地区会・神奈川地区会 団体長会・理事会

5月

May

- 7(月) 決算監事監査
70周年式典委員会・総務部会 合同会議
- 8(火) 全日私幼連 理事会
- 9(水) 70周年式典委員会・ブース委員会
経営管理部会
特別支援教育研修兼10年経験者研修会
- 10(木) 正・副会長会/運営委員会/理事会
- 14(月) 全日認定こども園研修会
- 16(水) 中堅教諭対象講習会(横浜美術館子どものアトリエ)
- 18(金) 新制度担当特別委員会
- 21(月) 研修事業部・研究部会
- 22(火) 若手後継者のための保育勉強会
- 23(水) 全日私幼連 理事会
新規採用教員研修会
広報室会
- 25(金) 研究特別委員会A部会
- 28(月) 正・副会長会
定時総会

平成30年度事業予定表(前期)

黒字→県連合会行事 赤字→全日私幼連 緑字→県等行事
(予定表は5月25日現在確定のものを掲載)

6月

June

- 4(月) 新制度担当特別委員会
- 6(水) 新規採用教員研修会
- 7(木) 研究特別委員会B部会
経営管理部会
- 12(火) 70周年記念誌委員会
- 13(水) 正・副会長会
運営委員会
- 14(木) 神奈川県私立幼稚園父母の会連合会委員総会
- 20(水) 中堅教諭対象講習会(横浜美術館子どものアトリエ)
特別支援教育研修会兼10年経験者研修会
- 22(金) 研究特別委員会A部会
- 23(土)~24(日) 免許状更新講習(相和)
- 25(月) 県免許状更新説明会
- 26(火) 若手後継者のための保育勉強会
教育課程運営協議会運営委員会
- 28(木) 研究特別委員会B部会

7月

July

- 4(水) 新規採用教員研修会
- 9(月) 研修事業部・研究部会
- 11(水) 正・副会長・部・室・次長会(横浜ジャスト)
運営委員会(横浜ジャスト)
- 19(木) 研究特別委員会B部会
- 20(金) 研究特別委員会A部会
- 21(土)~22(日)・29(日) 免許状更新講習(相模原)
- 25(水)~26(木) 教育課程運営協議会
- 30(月) 教育研究全県大会/設立70周年記念大会 準備委員会

8月

August

- 1(水)~2(木) 免許状更新講習(横浜)
- 1(水)~4(土)・6(月) 免許状更新講習(相模原)
- 2(木)~3(金) 免許状更新講習(県連)
- 6(月) 教育研究全県大会/設立70周年記念大会 前日準備

7(火) 教育研究全県大会/設立70周年記念大会

- 9(木) 免許状更新講習(横浜)
- 9(木)~10(金) 新規採用教員研修会
- 17(金)~18(土) 全日機構 幼児教育実践学会
- 20(月) 免許状更新講習(横浜)
- 21(火)~22(水) 関東地区教員研修千葉大会
- 27(月)~28(火) 免許状更新講習(横浜)
- 30(木) 資質向上セミナー(男性保育者勉強会)

9月

September

- 4(火) 父母連常任委員会
- 5(水) 研修事業部・研究部会
- 6(木) 経営管理部会
- 7(金) 研究特別委員会B部会
- 9(日)~10(月) 若手後継者のための勉強会
- 13(木) 正・副会長会
協会会長
運営委員会
- 19(水) 中堅教諭対象講習会(横浜美術館子どものアトリエ)
特別支援教育研修会兼10年経験者研修会
- 21(金) 研究特別委員会A部会
- 26(水) 資質向上セミナー(乳児保育セミナー)

公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会

第58回 教育研究全県大会/設立70周年記念大会

未来に向かって
子どもが主役の幼児教育を



2018年8月7日(火) 受付 12:30~
式典・講演 13:00~17:15
祝賀会 18:00~20:00

【会場】神奈川県民ホール

【参加者】県内加盟園 設置者・園長・教職員

【参加人数目標】2,450人

プログラム

- 13:00~17:15
(神奈川県民ホール)
○オープニングアトラクション
歌舞伎邦楽演奏
○記念式典
○研究(大会)テーマ趣旨説明
○記念講演
「ひとなる子ども ひとなる保育
ー子どもは世界をつくる主人公ー」
加藤 繁美 先生
(東京家政大学子ども学部 教授)
- 18:00~20:00
(ホテル・ニューグランド ペリー来航の間)
○祝賀会(設置者・園長)

INDEX

- 2 新たな気持ちで幼稚園教育の発展のために
公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 会長 小澤 俊通
- 3 神奈川県福祉子どもみらい局より 就任にあたって
局長 香川 智佳子
- 4 平成30・31年度 神奈川県私立幼稚園連合会 役員名簿
- 5 平成30・31年度 12協会長及び協会データ
- 6 7 事業部長・室長のこぼれ 本年度の活動方針
- 8 研修事業部・研究部
- 9 研究・研修活動開催予定
平成30・31年度 研究部・研修事業部 名簿
- 10 感謝をこめて 退任理事・運営委員の紹介
神奈川県私立幼稚園連合会 相談事業のご紹介
- 11 よこそ連合会へ 新規加盟園紹介
ケンタガーデン
- 12 研修会報告/事務局からのお知らせとお願い/
平成30・31年度 広報室員名簿

新たな気持ちで
幼稚園教育の
発展のために



公益社団法人
神奈川県私立幼稚園連合会
会長 小澤俊通

この度、加盟園各位のご推挙を頂き、引き続き会長に就任することとなりました。過去二期4年間の経験を生かしながら、歴史と伝統ある神奈川県私立幼稚園連合会の発展のために尽力していきたいと考えております。お陰様でこの4年間で関係各方面とのパイプもつながり、県内各協会からもお声を掛けて頂く機会が増えました。気持ちも新たに会長職を務めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

県連70周年に向けて

昭和23年に神奈川県幼稚園協会として、わずか23園で発足した連合会は、本年度設立70周年を迎えることになりました。時代と共に変遷してきた連合会は、今や県内の私立幼稚園の90%が加盟する全国でも二番目に大きな団体であります。先人の偉業に思いをめぐらせ、この70周年を記念すべき1年間にしたいと考えております。連合会の存在感を高め、さらに発信力を増すべく、例年以上に活発に事業展開し、将来を見据えた組織のあり方を考える良い機会にしたいと思います。昨年度から準備を進めてまいりました記念大会は、8月7日に県民ホールで開催する予定です。是非とも一人でも多くのご参加をお願い申し上げます。

県連の目指すもの

ご存知の通り、県連は5地区12協会から組織されています。県内私立幼稚園の

ご支援ご協力を

私は県連にお世話になり7期14年となりました。厚木協会の協会長を3期6年務め、県連副会長を3期連続務め、その後県連会長に就任致しました。まだまだ

神奈川県福祉子どもみらい局より

就任にあたって

局長 香川 智佳子



公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会の皆様におかれましては、日頃から本県の幼稚園教育の振興と発展にご尽力をいただき、改めて感謝申し上げます。私は本年4月に福祉子どもみらい局長に就任し、私学行政に携わることとなりました。

県の本庁組織再編により県民局は廃止となり、今年度から新たに設置した福祉子どもみらい局は、私学振興をはじめとする子ども関連の施策を担い、より重点的に進めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、4月1日から、新しい教育要領が施行されましたが、幼稚園には、学校教育の始まりとして、一人ひとりの幼児が、将来、自分のよさや可能性を認識するとともに、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く基礎を培うことや、社会に開かれた教育課程の実現などが求められています。

県では、非常に厳しい財政状況ではありますが、幼児教育の一層の推進を図るため、平成30年度の私立幼稚園への経常費補助金について、園児1人当たりの単価を5,617円増額し、総額130億200余万円の予算を編成しました。

これからも、神奈川の未来を担う子どもたちが健やかに育つ社会の実現に向け、市町村と連携するとともに、幼児教育の振興に努め、迅速かつ的確に情報を提供するなど、皆様方への支援に努めてまいりますと考えております。

私立幼稚園の皆様方におかれましては、子どもたちの健やかな成長のために、一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。就任のご挨拶とさせていただきます。

新制度への対応

平成27年度に「子ども・子育て関連3法」に基づく「子ども・子育て支援新制度」が施行され、4年目になりました。平成32年度には、この制度の見直しがされるであろうと言われております。県連としては、「新制度担当特別委員会」において、引き続きこの問題に英知を結集してまいります。委員会が中心となり、この制度に関する情報を収集し、広く加盟園に対して周知する機会を確保したいと存じます。また、教職員の処遇改善で求められている「キャリアアップ研修会」の実施も予定しております。今後とも加盟園が新制度に対して、どのような対応が出来るか、最新情報や判断材料を速やかに提供するよう努めたいと存じます。

連携を深めたい

公益社団法人としての政治活動には制約があります。その意味では「教育振興連盟」は力強い存在です。私幼の願いを実現するには、政治の後押しが必要です。振興連盟は設置者個人が加入する組織ですが、是非とも一人でも多くご加入頂き、県連と有機的に連携していきたいと存じます。さらに県内の各私学団体とも私学助成の拡充で協力してまいりたいと存じます。また退職基金財団は教職員の福利厚生が必要です。予算要望などは常に協力し、共に活動してまいりたいと存じます。全日私幼連及び幼児教育研究機構、関東地区会には役員を派遣し、強く太いパイプを維持し、様々な振興活動・研究活動に参画してまいります。

加盟園をサポートします

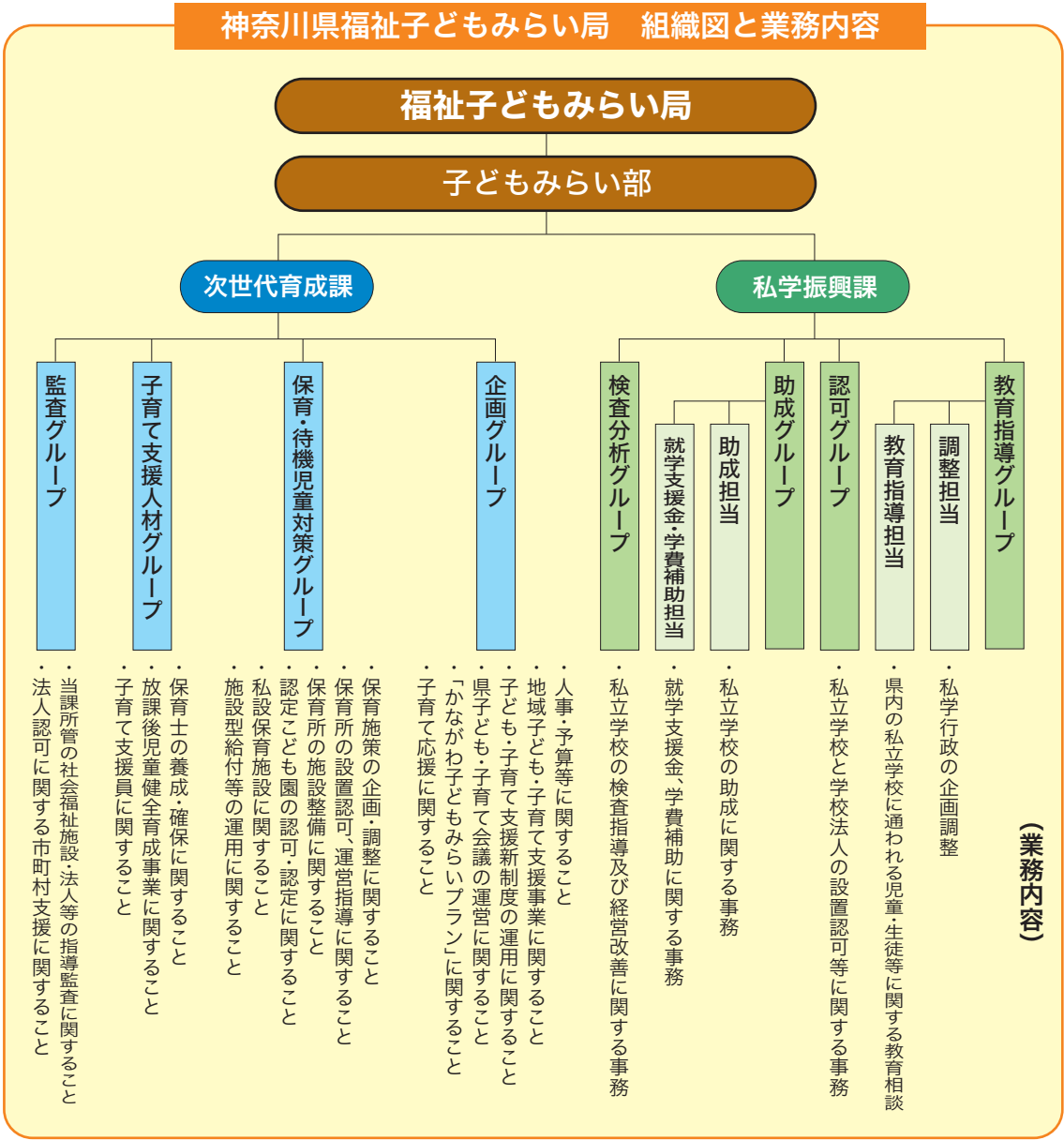
県連の事業の中には加盟園をサポートできる事業があります。一つは「教育相談事業」です。相談員の鈴木敦子先生（臨床発達心理士）には様々な相談に応じて頂いております。保護者は勿論、先生方からのご相談にも対応して頂きますので、是非ご活用頂くようお願い致します。さらに「法律相談事業」として、県連として顧問弁護士をお願いしております。新進気鋭の西村将樹弁護士は幼稚園の現場を良く理解しておられ、的確なアドバイスを頂けると思います。幼稚園を取り巻く様々なトラブルに素早く対処するには、法律的なアドバイスは重要です。危機管理の観点からも、万一来備えることは大切だと思います。いざというときは是非ご相談頂きたいと思います。

各部事業の充実を

県連には5部2室の組織があります。それぞれの部はご承認頂いた事業計画に基づき、事業を展開してまいります。各協会からも部員を出して頂き、既に活動がスタートしております。楽しみながら充実した活動となるよう願っております。特に研究・研修事業は県連の生命線でもあり、公益事業の多くを占めております。建学の精神を尊重しつつ、幼稚園教育要領への理解を深めるためにも実践的研究は重要です。さらに教員免許状更新講習会は欠かすことの出来ない事業でもあります。先人が築き上げた「研究の神奈川」といわれる伝統を守りぬきたいと存じます。加盟園の皆様の積極的な参加や参画を心からお願い申し上げます。

加盟園各位におかれましては、厳しくも温かいご指導を賜りますようお願い申し上げます。会長就任のご挨拶と致します。

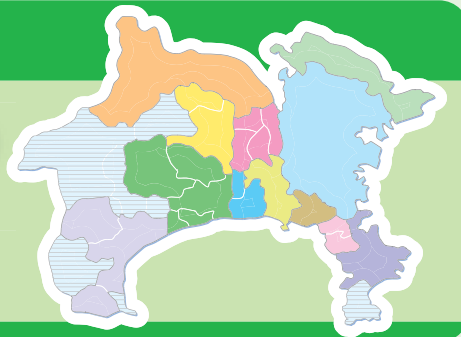
考えています。協会から推薦された45名の運営委員に加え、私から4名の運営委員を指名させて頂きました。永保・渡邊両顧問さらには押本・角和両監事にもアドバイスを頂きながら、県連という大きな船を舵取りし、出航させて頂きます。



平成30・31年度

12協会長及び協会データ

①協会長園 ②事務局 ③加盟園数 ④設置区分 ⑤園児数



相和私立幼稚園協会

協会長 山本 安雄

①鈴鹿幼稚園
〒252-0024 座間市入谷1-3116
TEL 046-251-6200 FAX 046-251-6690
②綾瀬中央幼稚園(比留川 宏志)
〒252-1108 綾瀬市深谷上6-12-43
TEL 0467-76-2920 FAX 0467-76-2925
③27園
④(学校法人)24園 (個人)3園
⑤4,965名
<http://www.souwa.gr.jp/>

鎌倉私立幼稚園協会

協会長 森本 壽子

①鎌倉女子大学幼稚部
〒247-8511 鎌倉市岩瀬1420
TEL 0467-44-2134 FAX 0467-44-2206
②玉縄幼稚園(高麗 宏子)
〒247-0073 鎌倉市植木129
TEL 0467-46-7673 FAX 0467-46-7673
③22園
④(学校法人)18園 (宗教法人)4園
⑤2,882名
<http://www.kidslink.jp/kamakura/>

**公益社団法人
横浜市幼稚園協会**

協会長 木元 茂

①白幡幼稚園
〒221-0075 横浜市無神奈川区白幡上町17-26
TEL 045-421-3654 FAX 045-421-7243
②〒221-0055 横浜市神奈川区大野町1-25
横浜ポートサイドプレイス509アネックス5F
TEL 045-534-8708 FAX 045-453-1120
③255園
④(学校法人)213園 (宗教法人)25園 (個人)17園
⑤集計中
<http://www.kids-yokohama.or.jp/>

**一般社団法人
相模原市幼稚園・認定こども園協会**

協会長 川崎 永

①つくしの幼稚園
〒252-0325 相模原市南区新磯野3-22-16
TEL 046-254-3614 FAX 046-257-8383
②〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23
けやき会館3F
TEL 042-751-3606 FAX 042-751-3706
③50園
④(学校法人)44園 (宗教法人)3園 (個人)2園 (その他)1園(社福)
⑤8,281名
<http://www.soshiyo.net/>

茅ヶ崎市私立幼稚園協会

協会長 杉崎 直人

①茅ヶ崎すみれ幼稚園
〒253-0002 茅ヶ崎市高田2-2-3
TEL 0467-51-9000 FAX 0467-51-6886
②茅ヶ崎浜見平幼稚園(浅野井 孝志)
〒253-0065 茅ヶ崎市松尾6-11
TEL 0467-82-8518 FAX 0467-82-8568
③15園
④(学校法人)13園 (個人)2園
⑤2,923名

**公益社団法人
川崎市幼稚園協会**

協会長 鈴木 伸司

①みゆき幼稚園
〒212-0003 川崎市幸区小向町19-2
TEL 044-511-0261 FAX 044-541-0635
②〒211-0063 川崎市中原区小杉町3-2-1
ダイアパレス武蔵小杉311号
TEL 044-711-8383 FAX 044-733-5000
③84園
④(学校法人)72園 (宗教法人)7園 (個人)5園
⑤19,832名
<http://youchien.org/>

逗葉私立幼稚園協会

協会長 森本 恵美

①逗子幼稚園・第二逗子幼稚園
〒249-0006 逗子市逗子3-1-17
TEL 046-871-2792 FAX 046-872-3400
②あけの星幼稚園(村上 裕)
〒240-0112 葉山町堀内1968
TEL 046-875-2762 FAX 046-876-2535
③5園
④(学校法人)5園
⑤584名

湘央地区私立幼稚園協会

協会長 小山 直久

①伊勢原山王幼稚園
〒259-1103 伊勢原市三ノ宮468
TEL 0463-95-4550 FAX 0463-96-6660
②清水学園付属幼稚園(白川 敦)
〒254-0904 平塚市根坂間645
TEL 0463-58-8080 FAX 0463-58-9322
③41園
④(学校法人)37園 (宗教法人)2園 (個人)2園
⑤6,435名

横須賀市私立幼稚園協会

協会長 竹折 輝隆

①横須賀若葉幼稚園
〒238-0034 横須賀市金谷1-5-8
TEL 046-852-0779 FAX 046-852-0792
②湘南長沢幼稚園(濱中 亮次)
〒239-0846 横須賀市グリーンハイツ13-2
TEL 046-849-6407 FAX 046-849-5261
③30園
④(学校法人)24園 (宗教法人)6園
⑤4,209名
<http://www.kidslink.jp/yokoshiyou/>

厚木地区私立幼稚園協会

協会長 小島 厚子

①小鮎幼稚園
〒243-0213 厚木市飯山2377
TEL 046-241-1423 FAX 046-241-7363
②厚木のそみ幼稚園(中野 裕正)
〒243-0813 厚木市妻田東2-5-41
TEL 046-224-6841 FAX 046-222-0506
③20園
④(学校法人)19園 (個人)1園
⑤3,005名

小田原私立幼稚園協会

協会長 武藤 保之

①友愛幼稚園
〒250-0051 小田原市北ノ窪176
TEL 0465-35-1512 FAX 0465-35-9213
②鴨宮幼稚園(羽柴 安早子)
〒250-0877 小田原市上新田130
TEL 0465-47-4251 FAX 0465-47-4252
③12園
④(学校法人)10園 (個人)2園
⑤1,302名

**特定非営利活動法人
藤沢市私立幼稚園協会**

協会長 池田 清

①ふじがおか第二幼稚園
〒251-0004 藤沢市藤が岡3-13-8
TEL 0466-25-3101 FAX 0466-25-0517
②〒251-0024 藤沢市鵜沼橋1-1-14
第一興産12号館4階
TEL 0466-54-0711 FAX 0466-54-0710
③29園
④(学校法人)22園 (宗教法人)4園 (個人)3園
⑤6,064名
<http://www.fujisawa-syk.com/>

○印は協会長

役 職		氏 名	園役職	園 名
顧問		永 保 固 紀	理事長・園長	田名幼稚園
顧問		渡 邊 眞 一	理事長・園長	初音丘
理事	会 長	小 澤 俊 通	理事長・園長	厚木田園幼稚園
	副 会 長(研究)	安 西 透	園 長	平和幼稚園
	副 会 長(研修)	岩 本 勉	理事長・園長	南大野幼稚園
	副 会 長(経管)	○池 田 清	理事長・園長	ふじがおか第二幼稚園
	副 会 長(振興)	○森 本 恵 美	理事長・園長	逗子幼稚園
	副 会 長(総務)	藤 田 聡	園 長	潮見台みどり幼稚園
	振 興 部	○木 元 茂	園 長	白幡幼稚園
	総 務 部	田野岡 由紀子	園 長	認定こども園山王台幼稚園・風の子こども園
	経営管理部次長	清 水 満 正	副 園 長	まきが原幼稚園
	振 興 部 長	石 井 和 則	理事長・園長	認定こども園はらのこ原幼稚園
事業	振 興 部	○鈴 木 伸 司	理事長・園長	みゆき幼稚園
	振 興 部	○杉 崎 直 人	理事長・園長	茅ヶ崎すみれ幼稚園
	総 務 部 長	鈴 木 豊 司	理 事 長	横須賀幼稚園
	研 修 事 業 部 長	田 中 伸 宜	園 長	綾南幼稚園
	研 究 部 長	佐 伯 妙 有	園 長	伊勢原ひかり幼稚園
	経 営 管 理 部 長	浅 谷 学	理 事 長	中野島幼稚園
	財 務 室 長	小 泉 浩 之	副 園 長	鹿島田幼稚園
	広 報 室 長	高 野 正 基	理 事 長	湘南台幼稚園
	総 務 部 次 長	野 末 晃 秀	園 長	中山幼稚園
	振 興 部 次 長	仁 藤 一 成	理 事 長	川崎こまどり幼稚園
運営	研 修 事 業 部 次 長	黛 裕 治	理事長・園長	清心幼稚園
	研 究 部 次 長	久 富 多 賀 子	園 長	岩崎学園附属幼稚園
	振 興 部	○竹 折 輝 隆	理 事 長	横須賀若葉幼稚園
	研 究 部	○森 本 壽 子	園 長	鎌倉女子大学幼稚部
	振 興 部	○小 山 直 久	理 事 長	伊勢原山王幼稚園
	振 興 部	○武 藤 保 之	園 長	友愛幼稚園
	振 興 部	○山 本 安 雄	理事長・園長	鈴鹿幼稚園
	振 興 部	○川 崎 永	理事長・園長	つくしの幼稚園
	振 興 部	○小 島 厚 子	理事長・園長	小鮎幼稚園
	研 修 事 業 部	鈴 木 直 美	園 長	杉之子幼稚園
委員	研 修 事 業 部	佐 藤 淳 子	園 長	和光幼稚園
	研 究 部	安 藤 広 子	園 長	森が丘幼稚園
	研 究 部	安 井 隆 道	園 長	青葉幼稚園
	総 務 部	西 山 俊 太 郎	理事長・園長	認定こども園峯岡幼稚園
	経 営 管 理 部	井 上 俊 道	理 事 長	中原幼稚園
	経 営 管 理 部	上 坂 喬	理事長・園長	桂幼稚園
	経 営 管 理 部	高 根 文 雄	園 長	横浜モンテッソーリ幼稚園
	研 究 部	角 田 賢 一	理事長・園長	上郷幼稚園
	経 営 管 理 部	石 川 義 仁	理事長・園長	いしかわ幼稚園
	研 修 事 業 部	嶋 崎 正 浩	理 事 長	津田山幼稚園
委員	研 修 事 業 部	樽 木 陽 子	理 事 長	認定こども園追浜幼稚園
	振 興 部	高 麗 宏 子	園 長	玉縄幼稚園
	研 究 部	石 井 稔 江	園 長	かぐのみ幼稚園
	経 営 管 理 部	磯 西 真理子	園 長	湘南マドカ幼稚園
	研 修 事 業 部	青 木 正 子	理事長・園長	平塚めぐみこども園
	経 営 管 理 部	水 島 博 恭	副 園 長	梅の木幼稚園
	総 務 部	島 田 美 緒	園 長	浅野記念御濠端幼稚園
	振 興 部	八 木 肇	理事長・園長	淵野辺ひばり幼稚園
	経 営 管 理 部	溝 渕 真 澄	副 園 長	誠心第一幼稚園
監 事	事	角 和 一 太 朗	園 長	ニューライフ幼稚園
監 事	事	押 本 靖 貴		押本経営労務事務所

平成30・31年度

神奈川県私立幼稚園連合会

役員名簿

新年度を迎え、
県連合会の役員が
改選されました。

会 長



小澤 俊通

副会長



安西 透
(研究部担当)



岩本 勉
(研修事業部担当)



池田 清
(経管部担当)



森本 恵美
(振興部担当)



藤田 聡
(総務部担当)

事業部長・室長のことば

本年度の活動方針

新たな2年間の活動に向けて、部長・室長の先生方に新年度の方針・目標を語っていただきました。
加盟園を代表して重責を引き受けてくださった先生方とともに、各園の先生方も幼児教育振興にご協力願いたいと思います。

総務部
充実した
会議運営を目指し



部長 鈴木 豊 司

総務部は県連全ての運営に関わる、正に緑の下の力持ちです。という事は同時に、当連合会に加盟される全ての幼稚園にも関わる重要な部門なのだ、私共は日々気を引き締めて活動しています。

県内の私立幼稚園は現在、新制度への移行、園児の減少、職員の募集等、またそれ以外の諸問題も抱え、言うまでもなく様々な場面で岐路に立たされる状況が続いており、県連各部に於いても日々活発な議論が交わされています。

しかしながら同時に肯定論と否定論が激しく応酬し、結果として議論が速やかに進まない状況も散見されています。

勿論、活発な議論は重要ながら、予断を許さぬ状況下に於いてはそのスピードもまた重要です。活発な意見交換の中に速やかなる判断も促せる、また貴重な時間を割いて参加された先生方が、真剣さの中に楽しさも見出せる、そんな会議運営を心掛けたいと思います。

役員改選年度でもあり、また8月7日には設立70周年記念大会の開催を控え、より多くの皆様が県連に深く関わる年度でもありま

振興部
この大転換期を
どう乗り越えるのか



部長 石井 和 則

振興部では、県知事及び県議会議員への予算・政策の要望活動や福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課・次世代育成課との協議、父母の会連合会と共催の研修大会、幼稚園教育経営研修会など、各地区協会の設置者・園長のご支援ご協力のもと、教育振興連盟とも連携を図りながら積極的に事業を推進していきます。

『子ども・子育て支援新制度』がスタートして今年で4年目を迎えました。この制度は国の制度でありながら、市町村に運営が委ねられているため、利用者負担額の設定をはじめ公定価格の加算措置などで対応が違うなど様々な市町村格差が生じています。

また、利用調整や事務量の増大、処遇改善Ⅱ「キャリアアップ研修」受講の義務化などの課題も出てきています。人口の減少、少子化、待機児童対策、母親の就労希望の増大など社

研修部
きびしい
財務状況の中で



部長 田中 伸 宜

ここ数年園児減による会費収入の低下の中で、研修事業部の活動はこれと逆行するように事業の充実をと言われています。収支計算書では赤字の決算が続きます。過去からの貯蓄を削りながらの県連の運営にもいつの日か限界がくることでしょう。そのくらい園児減と保育園への園児流入が進んでいます。

さて、30年度研修事業部の運営に携わり3期目へ突入します。黨次長のお力をお借りし

研究部
お互いに学び合える
研究活動を



部長 佐伯 妙 有

平成30年度は幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園・保育要領が改訂され、すでに動き始めています。このたびの改訂は幼児教育だけではなく、大学受験まで見通した改訂になっていて、幼児教育では「知識・技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の3つの資質・能力を遊びを通して総合的に育んで小学校につなげていきます。小学校でもスタートプログラムで、この幼児期の資質・能力を幼児期の姿を通して育んでいこうと始まっています。

また、子どもが幼児期に育って、小学校以降その先に発展していったほしい姿として、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」が新たに提示されました。私たちは、乳児期から幼児期そして学童期へと子どもの育ちの連続性の中で、この幼児期に何が大切なのか、子ども一人ひとりの育ちの積み重ねを考え、学んでいくことが大切です。

幼児教育無償化が言われる昨今、国からの圧力ではなく、私学自ら資質向上に勉める研修研究が必要とされています。研究部では特別研究部会を始め、皆さんが自ら学び合う機会を多く設けて、実際の現場で生かせるようになればと思っています。「未来に向かって子どもが主役の幼児教育を」をスローガンに、次長の久富先生をはじめ、部会に出てこられる各協会の研究部員の方々に支えていただきながら、我々も「主体的・対話的で深い

学び」ができればよいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

経営管理部
人材確保に注力



部長 浅谷 学

平成30年度も引き続き私立幼稚園経営を取り巻く諸課題に対する活動を進め、各協会に少しでも協力や支援ができればと考えております。とりわけ昨今の新卒者を中心とする人材確保の問題は、経営の根幹を揺るがすものです。経営管理部では、県連主催の就職相談会の運営見直しについて検討を重ね、今年度は県内各地区で実施予定の学生向け就職相談会を網羅したパンフレットとリーフレットを作成することになりました。これらを養成機関に配付し、学生への周知と参加促進を図ります。また採用活動が本格化する秋頃には、新たに就労意識を高めるためのパンフレットとリーフレットも作成し、配付する計画です。

既卒者に向けては、現在、県の幼稚園教員復帰等支援事業に企画提案しています。受託できた場合、現場復帰を目指す方々の不安や疑問を取り除き、ミスマッチを防ぐための見学会や相談会を開催しますので、開催地域の加盟園のご協力をお願いします。将来的な人材確保に向けては、職業体験を行う中学生を対象に、幼稚園の先生になるための方法や仕事内容などを紹介したリーフレットの作成を進めています。加盟園を通じて関係の中学校に配付していただくことで興味・関心を持ってもらおうと考えています。

そのほか、一〇二条園プロジェクト委員会

財務室
気持ち新たに
更に厳しく



室長 小泉 浩 之

財務室長としての2年間の任期を終え、何一つ成果を上げられずに反省しか無い状況の下、ホツと肩の荷を下ろした途端、逃げ得は許さんとはかりに改めて財務室長の大役を仰せつかりました。

過去2年間の状況を踏まえ、財務状態の改善を図るためにはどのようにするべきかを考える行動する事と致しました。

まず、県連合会全体に蔓延する「なんくるないさ」的な雰囲気払拭しなければ先に進まないと感じました。園児数減少による会費収入の減、事業の拡大による支出の増、予算段階で赤字であっても決算時には黒字になるだろうという安易な考え。このような状況では県連合会の未来は言わずもがなです。

公益の要である研究・研修事業は大変重要であるがゆえにしっかりと議論して執行しなければなりません。要の事業だからといって金食い虫ではないけません。現時点では執行部のみならず末端の会員に至るまで、県連合会の置かれている状況に対しての危機感は無言と云っても過言では無いでしょう。

理事・運営委員が自ら傷を負い痛みを感じずにぬるま湯につかっているのは、子どもたちの未来はありません。私自身、今年度からは

広報室
公益性の高い
会報を目指して



室長 高野 正 基

昨年、会報が少しでも親しみやすくなることを願ひ、6月号にビッグ錠氏による4コマ漫画「ケンタガーデン」を掲載したところ思わぬ反響があり、今年度は連載されることになりました。

さて今期は、会報から収益を得たい、公益性の高いものにしたいたいと考えます。

現在、県連合会の財布は決して豊かではありません。「当室として何かできないだろうか」と室会を開くたびに討議を繰り返してきました。繰り返す中から広告の掲載についての発案が生まれ、総務部会、運営委員会を通して実現する運びとなりました。初めて行うもので、どの会社に依頼したら良いのか思案した結果、今号に掲載しました会社名を乗りをあげてくれたので依頼し掲載しました。今後、広告掲載につきましては、皆様からのご推薦や希望する会社のご紹介を頂きたいと思っています。

公益性の高い会報を目指し、室員一同取り組んでまいります。皆様からのご意見ご協力をお願いします。

役 職 名	氏 名	園 名
平成30・31年度 研究部 名簿		
担 当 副 会 長	安 西 透	平和幼稚園
部 長	佐 伯 妙 有	伊勢原ひかり幼稚園
次 長	久 富 多賀子	岩崎学園附属幼稚園
各地区協会部長	(鎌倉) 吉 川 久美子	材木座幼稚園
	(厚木) 大 貫 伸 久	愛川幼稚園
	(横須賀) 長 澤 英 子	南横須賀幼稚園
	(茅ヶ崎) 永 田 直 子	湘南やまゆり幼稚園
	運 営 委 森 本 壽 子	鎌倉女子大学幼稚部
	運 営 委 安 藤 広 子	森が丘幼稚園
	運 営 委 安 井 隆 道	青葉幼稚園
	運 営 委 角 田 賢 一	上郷幼稚園
	運 営 委 石 井 稔 江	かぐのみ幼稚園
	委 員 小 笠 原 裕	平戸幼稚園
"	吉 野 孝 洋	すぎの森幼稚園
"	上 村 瑞 枝	ゆりかご幼稚園
"	佐保田ともこ	東管幼稚園
"	志 村 富 子	サクラノ幼稚園
"	鷲 尾 紀 行	つるみね幼稚園
"	渥 美 直 美	白鳥幼稚園
"	林 田 伸 吾	伊勢原八雲幼稚園
"	新 井 裕 介	こゆるぎ幼稚園
"	日 高 倫 明	相模すぎのこ幼稚園
"	川 井 起 彦	相模ひまわり幼稚園
"	後 藤 光 葉	西鎌倉幼稚園
"	合 井 恵 子	鴨居幼稚園
"	國 尾 雪 子	みくに幼稚園
"	山 本 由美子	湘南白百合学園幼稚園
"	古 郡 亜希夫	綾西幼稚園
"	櫻 井 喜 宣	さくらい幼稚園
平成30・31年度 研修事業部 名簿		
担 当 副 会 長	岩 本 勉	南大野幼稚園
部 長	田 中 伸 宜	綾南幼稚園
次 長	黛 裕 治	清心幼稚園
各地区協会部長	(川崎) 石 渡 宏 之	江川幼稚園
	(湘央) 三 浦 深 雪	黒部丘幼稚園
	(小田原) 簾 内 明 子	れんげ幼稚園
	(相模原) 大 貫 照 親	中央幼稚園
	(逗葉) 原 田 亨	聖マリア幼稚園
	(横須賀) 綴 喜 誠 淳	ぎんなん幼稚園
	(藤沢) 高 野 正 基	湘南台幼稚園
	(相和) 磯 川 健	倉見幼稚園
	(横浜) 櫻 井 つた江	聖母幼稚園
	運 営 委 鈴 木 直 美	杉之子幼稚園
運 営 委 佐 藤 淳 子		和光幼稚園
運 営 委 嶋 崎 正 浩		津田山幼稚園
運 営 委 樽 木 陽 子		認定こども園追浜幼稚園
運 営 委 青 木 正 子		平塚めぐみこども園
委 員 長 瀬 薫		認定こども園中野幼稚園・中野どんぐり保育園
"	岩 本 洋 子	日吉台光幼稚園
"	水 越 美 果	横浜隼人幼稚園
"	志 村 雄 治	白山幼稚園
"	久保田 智 子	湘南桜ヶ丘幼稚園
"	小 磯 泰 信	こいそ幼稚園
"	古 木 大 吾	認定こども園相模林間幼稚園
"	高 橋 栄 史	七里が浜楓幼稚園
"	米 満 岳 史	楠幼稚園
"	結 城 麻衣子	野比幼稚園
"	鈴 木 由香里	香川富士見丘幼稚園
"	大 竹 貞 代	藤沢若葉幼稚園
"	山 口 知 木	つるま幼稚園

平成30年度 神奈川県私立幼稚園連合会 研修事業部・研究部主催

研究・研修活動開催予定

下記予定表は4月16日現在の予定です。講師の先生のご都合等に変更になる場合もございます。
開催案内・申込書を随時発送してまいりますので、ご確認くださいようお願いいたします。

研究部

■新規採用教員研修会（注1）

第1回	5月23日(水)	13:30～	玉川大学TAPセンター 白山明秀先生	聖園女学院体育館
第2回	6月6日(水)	14:00～	聖徳大学教授 塩 美佐枝先生	ようちえん会館
第3回	7月4日(水)	14:00～	十文字学園女子大学名誉教授 平田智久先生	ようちえん会館
第4回 (1)	8月9日(木)	10:00～	四季の森幼稚園園長・玉川大学教授 若月芳浩先生	鶴見大学
			小田原短期大学講師 望月たけ美先生	
			鶴見大学短期大学部教授 松本和美先生	
			東京家政大学教授 佐藤英文先生	
			静岡県立大学短期大学部教授 朴 淳香先生	
第4回 (2)	8月10日(金)	10:00～	鎌倉女子大学教授 小泉裕子先生 小田原短期大学准教授 野津直樹先生	鶴見大学
第5回	10月24日(水)	13:30～	玉川大学TAPセンター 白山明秀先生	聖園女学院体育館

■資質向上セミナー
(乳児保育セミナー)

第1回	9月26日(水)	16:00～	元東京家政大学ナースリールーム	ようちえん会館
第2回	10月31日(水)	16:00～	主任保育士 井桁 容子 先生	

(男性保育者勉強会)

第1回	8月30日(木)	16:30～	子どもと保育総合研究所・所員 相馬 靖明 先生	ようちえん会館
第2回	11月29日(木)	16:30～		

(資質向上セミナー)

12月20日(木)	16:30～	東京家政大学子ども学部子ども支援学科教授 岸井 慶子 先生	ようちえん会館
-----------	--------	----------------------------------	---------

■若手後継者のための保育勉強会

第1回	5月22日(火)	16:30～	講師・コーディネーター	ようちえん会館
第2回	6月26日(火)	16:30～	四季の森幼稚園園長・玉川大学教授	ようちえん会館
第3回	9月9日(日)～10日(月)		若月 芳浩 先生	外部視察
第4回	11月20日(火)	16:30～		ようちえん会館
第5回	2月19日(火)	16:30～	他 外部講師検討中	ようちえん会館

■研究特別委員会

A部会(公開保育を通して、幼児理解を深めていきます。)

5/25、6/22、7/20、9/21、10/16、11/17、12/17、1/29、2/22	16:30～ ※公開保育は別時程	鎌倉女子大学短期大学部教授 佐藤 康富 先生	ようちえん会館、他
---	---------------------	---------------------------	-----------

B部会(テーマ『子どもの姿から「主体的・対話的で深い学び」を読み解く』)

6/7、6/28、7/19、9/7、10/29、11/13、1/29、2/21	16:30～	関東学院大学専任教員 久保 健太 先生	ようちえん会館、他
---	--------	------------------------	-----------

研修事業部

■特別支援教育研修会

第1回	5月9日(水)	16:30～	特定非営利活動法人	ようちえん会館
第2回	6月20日(水)		発達支援機関	
第3回	9月19日(水)		リソースセンターone	
第4回	11月21日(水)		代表理事 臨床発達心理士	
第5回	12月19日(水)		上原 芳枝 先生	

■中堅教諭対象講習会

第1回	5月16日(水)	15:30～ 17:30	横浜美術館子どものアトリエ	横浜美術館 子どものアトリエ
第2回	6月20日(水)		主席エディケーター	
第3回	9月19日(水)		山崎 優 先生	

全5回を予定。他に小田原・相和協会で開催予定。

■公開研究保育

11月17日(土)	A部会と合同開催(講師:佐藤康富先生)	林間のぞみ幼稚園(相模原市)
-----------	---------------------	----------------

全3回を予定。他に公開研究保育と講義を各1回開催予定。

■園内研修

決まり次第、ご案内致します。

※免許状更新講習の予定につきましては、別途送付のご案内をご確認ください。
※研修会によっては経験年数等の参加条件があります。
その他詳細については開催案内をご確認のうえお申込みください。

実践できるような頑張ってもらいましょう！

その時代や状況が反映されてきました。神奈川県私立幼稚園連合会も公益社団法人に代わり数年、新制度への移行が加盟園の中にも出始め、約25パーセントを占めるようになりました。従来の幼稚園と新制度の園では所管も変わり、運営経営の部分では一枚岩ではない部分も出てまいりました。そんな中、テーマを考えるうえで『幼稚園教育』から『幼児教育』へと変化してきました。「子どもが主役の幼児教育」ということが使われたことは、現代は子どもが主役ではないとも考えられます。子ども・子育て支援新制度と言いつつ、子どもたちの育ちを考えられた制度なのでしょうか？ 少子高齢化による人口減への対応として女性の社会進出を増加させ、納税していただく必要もあるのでしょうか、この制度の中心はその為の整備にしか見えません。子どもが主役とは程遠い現実で、子どもは置き去りにされた感さえあります。そんな中で、「将来を担う子ども達が活躍できる幼児教育を」という願いがこのテーマには込められています。未来はそう遠いものではありません。テーマ実現の為、全日のテーマと合わせ、各地区協会・県連で質の高い幼児教育が

研究特別B部会



講師／久保健太（関東学院大学教育学部 専任教員）

『幼児理解と評価』～子どもの姿から「主体的・対話的で深い学び」を読み解く～

子どもたちは、これまでも「主体的・対話的で深い学び」の姿を見せてくれました。実際の保育場面を、参加者のみなさんで分析・検討しながら、どのような姿が「主体的・対話的で深い学び」と言えるのかを考えていきたいと思います。

また、どのような環境構成（人的環境、物的環境、心理的環境）が「主体的・対話的で深い学び」を生み出すのかも、考えたいと思っています。具体的には、自園での実践を振り返るための素材として写真・動画を持ち寄り、保育カンファレンスを行ないます。

医療カンファレンスでは、①患者の体温、排泄物、皮膚の状態といった「症状（起きていること）」を徹底的に把握します。その上で、②その「症状」から「病名」をつかみます。つまり「起きていること」から「目に見えないところで起きていること」をつかみます（ここでは医学理論が必要になります）。そうすると、③治療を方向づけることができます。

保育の世界では、これまでも、①を熱心に行なってきました。その伝統を生かしつつ、この部会では、①と合わせて、②を行ないます。その際、いくつかの保育理論を参照することになると思います。そうして、「③保育を方向づける」ことを目指します。

すでにいくつかの自治体で保育カンファレンスを行なっています。みなさんと新たな学びの場をもてることを楽しみにしています。（文責／部会講師 久保健太）

「未来に向かって子どもが主役の幼児教育を」

研究事業部長 田中伸宜

従来から全県大会のある年に新たな教育研究大会テーマが発表されてきました。今年は県連設立70周年記念大会と重なる年でもあります。これまでのテーマ「今だから考えよう！幼稚園教育の本質を！」に代わって「未来に向かって子どもが主役の幼児教育を」が今後5年間の神奈川県私立幼稚園連合会の教育研究大会テーマとなります。

一方、全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の教育研究課題は「子どもたちの未来の幸せを願って～一人一人の豊かな育ちを支える質の高い幼児教育を～」です。各地区で行われる神奈川県私立幼稚園教育研究大会のこのテーマは、担当にあたった研究部員・研修事業部員の応募の中から決定されました。およそ40通という応募の中から投票により9つに絞られ、その中で選ばれたテーマが「未来に向かって 子どもが主役の幼児教育を」です。

さて、このテーマ決定には従来もそうですが、幼稚園が置かれているその時代や状況が反映されてきました。神奈川県私立幼稚園連合会も公益社団法人に代わり数年、新制度への移行が加盟園の中にも出始め、約25パーセントを占めるようになりました。従来の幼稚園と新制度の園では所管も変わり、運営経営の部分では一枚岩ではない部分も出てまいりました。そんな中、テーマを考えるうえで『幼稚園教育』から『幼児教育』へと変化してきました。「子どもが主役の幼児教育」ということが使われたことは、現代は子どもが主役ではないとも考えられます。子ども・子育て支援新制度と言いつつ、子どもたちの育ちを考えられた制度なのでしょうか？ 少子高齢化による人口減への対応として女性の社会進出を増加させ、納税していただく必要もあるのでしょうか、この制度の中心はその為の整備にしか見えません。子どもが主役とは程遠い現実で、子どもは置き去りにされた感さえあります。そんな中で、「将来を担う子ども達が活躍できる幼児教育を」という願いがこのテーマには込められています。未来はそう遠いものではありません。テーマ実現の為、全日のテーマと合わせ、各地区協会・県連で質の高い幼児教育が

研究特別A部会



講師／佐藤康富（鎌倉女子大学短期大学部初等教育学科 学科長・教授）

自分の保育をより良くするために語り合おう！公開保育を通して、子どもの姿やあそびに寄り添い、丁寧に語り合う！

A部会ではここ数年、子ども理解と公開保育を中心にした研究・研修を重ねてきました。自園の保育や子どもの姿を振り返りながら情報を持ち寄り、他園と共有することで、新たな発見や保育のおもしろさを感じることのできる研修会を持つことができています。そして、研修会を重ねる先に公開保育がある！というのもA部会の大きな魅力でもあるかもしれません。

A部会を通して感じる保育のおもしろさや子どもの素晴らしさ、公開保育の充実度は、全て参加してくれる先生たちの『語る力』が大きなポイントであったと思います。『子どもを語る』『あそびを語る』『保育を語る』『根拠を語る』『理論を語る』など、さまざまな語る要素が盛り込まれているA部会は、幼児教育の原点でもあるように思います。

新幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領が施行され、より一層の保育・保育者の資質向上が求められる中、そんな原点を改めて大事に考え、自園を振り返り、質向上に繋がっていくような研修の場が必須となっていくのではないかと思います。

今年度は、各回の研修の充実度を一層高めながら、更には2回の公開保育（ECEQ）を実施する予定となっています。子ども理解をもとに、語り合う風土づくりの実践。より対話を活発化させるファシリテーションなどについて学び、公開保育（ECEQ）を通して、より一層学びを深め、自園を振り返り、時に見直す機会となるような時間を重ねていきたいと思っています。新たな発見や気づき、保育を高めるための道を探っていきましょう。（文責／研究部 櫻井喜宣）



©ビッグ鋏

筆者プロフィール



漫画家

ビッグ鋏



昭和14年大阪生まれ
高2の時、貸本マンガ“バクダンくん”でデビュー。
昭和46年“少年マガジン”で“釘師サブやん”がヒット。
以後、包丁人味平(少年ジャンプ)
ドクロ坊主(月刊少年ジャンプ)
一本包丁満太郎(ビジネスジャンプ) 等
ヒット作多数。
現在、神奈川新聞掲載のグルメ記事にイラスト執筆中。

ようこそ連合会へ
Welcome

新規加盟園紹介

(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会
学校法人弥生学園 弥生幼稚園
〒252-0236 相模原市中央区富士見3-12-19
TEL.042-755-4575 FAX.042-755-4591
【設置者・代表者】 武田 淑子
【園 長】 武田 淑子
【設立年月日】 1964年4月1日



(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会
学校法人弥生学園 鳩川幼稚園
〒252-0243 相模原市中央区上溝3-16-15
TEL.042-761-4306 FAX.042-761-4306
【設置者・代表者】 武田 淑子
【園 長】 志賀 薫
【設立年月日】 昭和30年7月3日



(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会
学校法人佐藤学園 けやきの子幼稚園
〒252-0243 相模原市中央区上溝382-3
TEL.042-778-3704 FAX.042-778-3741
【設置者・代表者】 佐藤 政樹
【園 長】 佐藤 知美
【設立年月日】 昭和52年4月1日



(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会
学校法人立城学園 上田名幼稚園
〒252-0244 相模原市中央区田名5266-1
TEL.042-761-6856 FAX.042-762-0514
【設置者・代表者】 田所 耕司
【園 長】 田所 耕司
【設立年月日】 昭和51年11月



(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会
学校法人佐藤学院 豊泉幼稚園
〒252-0321 相模原市南区相模台2-9-4
TEL.042-744-1539 FAX.042-744-1550
【設置者・代表者】 佐藤 直人
【園 長】 佐藤 直人
【設立年月日】 昭和40年11月



(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会
学校法人林間のぞみ幼稚園 林間のぞみ幼稚園
〒252-0311 相模原市南区東林間6-5-2
TEL.042-742-3394 FAX.042-741-5581
【設置者・代表者】 藤本 吉伸
【園 長】 藤本 吉伸
【設立年月日】 昭和31年4月1日



(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会
宗教法人泉龍寺 中和田幼稚園
〒252-0318 相模原市南区上鶴間本町8-54-10
TEL.042-742-8530 FAX.042-742-8536
【設置者・代表者】 砂越 隆侃
【園 長】 齋藤 淑子
【設立年月日】 昭和41年4月1日



(一社)相模原市幼稚園・認定こども園協会
宗教法人日本基督教団翠ヶ丘教会 相模翠ヶ丘幼稚園
〒252-0312 相模原市南区相南2-25-65
TEL.042-742-1593 FAX.042-742-1393
【設置者・代表者】 井殿 準
【園 長】 井殿 準
【設立年月日】 1964年4月1日



運 営 委 員															役 職 名	氏 名	園 役 職	園 名			
振興部	経営管理部	振興部	振興部	研修事業部	研究部	研修事業部	総務部	研究部	総務部(広報)	経営管理部	振興部・経営管理部	経営管理部	経営管理部長	研究部長					事 理		
																			副会長(研究)	研修事業部次長	総務部長
山口繁美	林 光	宮 裕	伊藤夏夫	岩谷恭子	林 大樹	江津秀子	和田嘉明	安部富士男	菅沼正平	佐野 治	○村上 裕	○丸山吉子	近藤康弘	亀ヶ谷 忠宏	○橘 明子	苅込 大子	山崎和子	余郷有聡	理事長・園長	津久井幼稚園	
理事長・園長	園 長	園 長	園 長	名誉園長	園 長	園 長	理事長・園長	園 長	園 長	園 長	園 長	園 長	理事長・園長	園 長	園 長	理事長・園長	園 長	鶴見大短期大学部附属三松幼稚園	園 長	鶴見大短期大学部附属三松幼稚園	
つるま幼稚園	聖鳩幼稚園	かまくら幼稚園	丸山幼稚園	認定こども園エクレス	天使幼稚園	八幡橋幼稚園	柏幼稚園	安部幼稚園	藤棚幼稚園	横浜愛隣幼稚園	あけの星幼稚園	大船カトリック幼稚園	名瀬幼稚園	宮前幼稚園	平和学園幼稚園	横浜さがみ幼稚園	鶴見大短期大学部附属三松幼稚園	園 長	鶴見大短期大学部附属三松幼稚園	園 長	鶴見大短期大学部附属三松幼稚園

○印は協会長

(園役職および園名は平成29年度のものを記載しております)

平成28・29年度にわたり県連理事・運営委員として公私共に忙しい中、ご活躍をいただき誠にありがとうございました。
先生方におかれましては、そのお力を遺憾なく発揮され、県連のさらなる発展ができました。また、各協会長におかれまして、地区協会の活動を推進され、地域における私立幼稚園の社会的地位向上に向けてご貢献されましたことは県連会会の誇りと言えます。
今後も先生方の園の発展と貴協会のさらなる隆盛をお祈り申し上げます。

退任理事・運営委員の紹介

感謝をこめて



神奈川県私立幼稚園連合会 相談事業のご紹介



法律相談事業のご案内

幼稚園経営管理の環境は時代社会を反映し、複雑多岐にわたり、法律的判断をしなければならない状況に迫られる案件に対し、迅速に専門の法律相談ができるよう、県連として法律相談を次のとおり実施しておりますので、お悩みの切にはご相談・利用をお願いします。

1 無償の相談業務

- 幼稚園の経営、施設管理、労務管理等に関する口頭による法律相談
- 幼稚園運営に関する諸規則、約款等を作成する上での指導・助言
- 一般的な法律問題、法律文書に対する口頭での指導・助言
- 一般的な法律情報の提供

2 相談内容により有償となる業務

- 幼稚園に発生した訴訟事件の受任
- 交渉事件その他法律問題の処理・解決のために一定の手続きを要する事件又は継続した業務の遂行が求められる事件の受任
- 幼稚園が必要とする契約書等の書面作成
- 書面による回答、特殊かつその検討に相当程度の時間を要する事案についての回答、書面の作成を要する助言等
- 幼稚園長及び教職員に対する法律講演

3 県連法律顧問契約事務所

R&G横浜法律事務所

29年4月10日より下記の住所に移転致しました。電話番号・FAX番号・メールアドレスに変更はございません。
〒221-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-2
横浜ブルーアベニュー2階
(代表) TEL.045-671-9510 / FAX.045-671-9523
県連担当窓口 西村 将 樹 (にしむら まさき) 弁護士
(専用) TEL.045-671-9654 メールアドレス: nishimura@rglo.gr.jp
※相談の際は専用番号におかけください。

相談の際には、県連加盟と幼稚園名をお伝えください

教育相談事業のご案内



事業要項

■実施曜日

- 「ようちえん会館」にて電話、面談による相談日
毎週火曜日 10:00～12:00
毎週水曜日 14:30～16:30
- 出張相談・講演が可能な日
月曜日、火曜日または第2・4金曜日

■形 態

教育相談に係る講演および幼稚園への出張相談、及び電話相談、面談。

■相談費用

無料

■相談の申込み

電話またはホームページから、神奈川県私立幼稚園連合会事務局へ申込みください。
TEL.045-440-3210
ホームページアドレス: <http://www.shinshiyou.com/>

本格的に新学期です。皆さん戸惑いはないでしょうか。何となくもやもやするなどがもしあれば、話すほどではないことを話してみませんか。話しながら自分や人がわかり、状況や世界が見えてきます。お話を伺いにも参ります。お電話でもかまいません。微力ですが、お待ちしております。

教育相談員 鈴木 敦子 先生(臨床発達心理士)



11

10



全県大会／設立70周年記念大会
参加申込のお願い

設立70周年という節目の年にあたって、幼稚園教育の益々の振興に向けて皆様と共に考える機会にしたいと思っています。夏季暑中のお忙しい時期とも重なりますが、一人でも多くの教職員の皆様とともにこの大会の意義を共有したく、皆様のご参加をお待ちしています。



県連ホームページの
こちらから参加申込をお願いします

事務局のフレッシュマンを紹介します。

皆さまのご指導、ご助言をよろしくお願いいたします。

しぶい めい
澁井 芽衣 (担当：研究部)

幼児教育界の発展のために、皆様のお力になれるよう頑張っていきたいと思います。



編集後記

**未来
後記**

いよいよ県連の設立70年を迎えます。幼児教育環境の更なる向上を目指し、それぞれの園が一致団結して70年も歩んできた事は、素晴らしい事と思います。そして県連設立数年後の昭和29年にこの「会報神仏幼」が創刊され、64年間県連の情報発信をお手伝いしてきましたが、皆様に役立つ情報をお伝えできていますでしょうか。

広報室では、70周年記念事業の一つである記念誌の発行を行います。この記念誌がまた役立つ情報源になると共に、後々の資料として価値があるものとするべく努力をしています。皆様のご協力のもと、8月7日の設立70周年記念大会が成功裏に終える事を祈ります。

また、新たな広報室員一同、この会報を通して県連の更なる発展に協力ができれば光栄です。

平成30・31年度 広報室員名簿

役職名	氏 名	園 名
担当副会長	藤 田 聡	潮見台みどり幼稚園
総務部長	鈴 木 豊 司	横須賀幼稚園
総務部次長	野 末 晃 秀	中山幼稚園
広報室長	高 野 正 基	湘南台幼稚園
	渡 井 耕 平	マヤ幼稚園
	宮 田 昌 一	新作やはた幼稚園
室 員	熊 坂 昌 志	鈴鹿幼稚園

(広報室員 熊坂 昌志)

平成30・31年度 広報室員名簿

役職名	氏 名	園 名
担当副会長	藤 田 聡	潮見台みどり幼稚園
総務部長	鈴 木 豊 司	横須賀幼稚園
総務部次長	野 末 晃 秀	中山幼稚園
広報室長	高 野 正 基	湘南台幼稚園
室 員	渡 井 耕 平	マヤ幼稚園
	宮 田 昌 一	新作やはた幼稚園
	熊 坂 昌 志	鈴鹿幼稚園
	吉村 文比古	誠心第二幼稚園
	島 田 美 緒	浅野記念御濠端幼稚園

研修会報告

研究部主催

研修事業部主催

5月9日(水)

特別支援教育研修会 兼 10年経験者研修会 かながわようちえん会館 77名
「気になる子をどう育てるか」

特定非営利活動法人発達支援機関 リソースセンターone代表理事
臨床発達心理士 上原 芳枝 先生

5月16日(水)

中堅教諭対象講習会 横浜美術館子どものアトリエ 64名

「造形と工作」一年少児の活動を中心に一

横浜美術館教育普及グループ 主席エデュケーター 山崎 優 先生

5月22日(火)

若手後継者のための保育勉強会 かながわようちえん会館 40名(予定)

「教育要領の改訂と保育の実践での活かし方について」

講師・コーディネーター

玉川大学 教授・四季の森幼稚園 園長 若月芳浩先生

5月23日(水)

新規採用教員研修会 かながわようちえん会館 120名(予定)

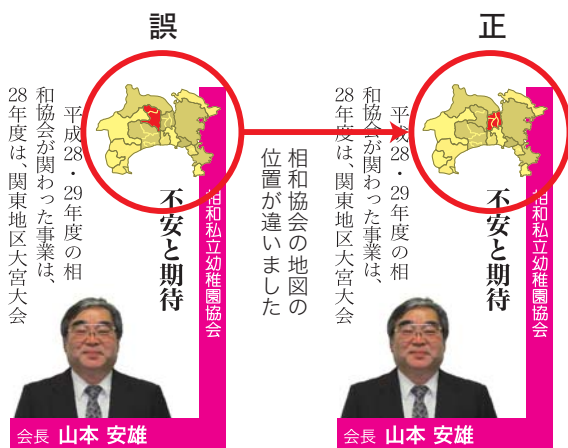
「体験しようアドベンチャー教育 第1回」

玉川TAPセンター 白山明秀先生



お詫びと訂正

前号「会報神私幼203号」(平成30年3月1日発行)におきまして7ページの記載に誤りがありました。
正しくは以下の通りです。



今後このようなことのないよう、より一層注意して紙面づくりを進めてまいります。
お詫びして訂正いたします。

育てます！未来に花咲く、小さな芽



体育



英会話

園の魅力アップに直結！専門講師の派遣承ります▼

株式会社 **ジャクパ**
 本部 TEL **042-345-6111**

